

放課後等デイサービス自己評価表

公表：平成31年3月1日

事業所名：多機能型支援施設 アップル

環境・体制整備

改善目標/工夫している点など

	はい	どちらともいえない	いいえ
1. 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。		○	
床面積の基準は定められてはいませんが、子ども一人あたり2.47㎡の床面積が求められています。定員を見れば適切であると言えますが、指導訓練室のほか、おやつ、給食、雨天時に遊べるスペース、休養室、更衣室なども確保することが必要であります。			
2. 職員の配置数は適切であるか。	○		
基準を満たしています。			
3. 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	○		
段差等もなく、廊下、トイレに手すりを設けてあります。			

業務改善

改善目標/工夫している点など

	はい	どちら ともい えない	いいえ
<p>4. 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、 広く職員が参画しているか。</p> <p>全体会議で支援の共有化はしていますが、細かな部分においてはまだ不十分な点があります。今後は事業所全体で取り組んでいきたいと考えています。</p>		○	
<p>5. 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して 保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。</p> <p>集計結果をお知らせし、改善していけるところから改善していきたいと考えています。</p>	○		
<p>6. この自己評価を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。</p> <p>平成 31 年 3 月～当法人のホームページにて公開しています。</p>	○		
<p>7. 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。</p>			○
<p>8. 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。</p> <p>外部研修、園内研修も年に数回行っています。</p>	○		

適切な支援の提供

改善目標/工夫している点など

	はい	どちら ともい えない	いいえ
<p>9. アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。</p> <p style="margin-left: 20px;">個別のアセスメントの他に保護者との面談等を行った上で、客観的に分析し計画書を作成しています。</p>	○		
<p>10. 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。</p> <p style="margin-left: 20px;">学校や相談事業所、保護者からの情報、本人の様子をアセスメントツールを使用してアセスメントしています。</p>	○		
<p>11. 活動プログラムの立案をチームで行っているか。</p> <p style="margin-left: 20px;">担当職員同士で話し合いの場を設け、活動内容を決めています。</p>	○		
<p>12. 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。</p> <p style="margin-left: 20px;">工夫は季節に合ったものを考え、音楽療法や課外活動等も実施しています。今後は年間スケジュールを作成し工夫していきたいと考えています。</p>	○		
<p>13. 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。</p> <p style="margin-left: 20px;">長期休みにはそれぞれの支援課題に応じた訓練または学習プリント、学校休業日には課外学習やレクリエーションなどの活動を計画、提供しています。</p>	○		
<p>14. 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか。</p> <p style="margin-left: 20px;">個別、集団活動共に、個々の目標、状況に応じた活動になるように組み合わせて作成しています。</p>	○		

15. 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。

○

支援開始前は送迎等の業務により揃って話し合う事が難しい為、用紙や口頭にて情報を共有しています。

16. 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。

○

職員全体ではできていませんが、活動での子どもたちの反応や気づいたこと等は担当職員や関わった職員で共有していました。

17. 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。

○

日常の記録は簡易的なものでありますが、何か起きた場合や変化があった場合には別紙にて詳細を記録した物を作成しています。

18. 定期的モニタリングを行い、放課後デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。

○

半年ごとに保護者への面談やアンケートを実施し計画を見直しています。

19. ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか。

○

※ガイドラインの基本活動とはおおまかに、自立支援と日常生活の充実のための指導・訓練・創作活動・地域交流の機会の提供・余暇の提供などのことをいいます。

そのように支援してきたつもりです。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携

改善目標/工夫している点など

	はい	どちら ともい えない	いいえ
20. 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	○		
児童発達支援管理責任者や保育士等の担当職員が出席するようにしています。			
21. 学校との情報共有（年間計画・行事予定表等の交換、子どもの下校時刻の確認等）連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		
送迎時や電話などで情報を共有しています。			
22. 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。	○		
主治医に連絡できるようにご家族様に話をしています。			
23. 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		
保育所等への訪問や、相談員を通じて情報の共有をしています。			
24. 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		
学校が主催する移行支援会議の際に情報提供をしています。			
25. 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	○		
自立支援協議会等にて連携しており、研修にも参加しています。			

26. 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。

○

27. (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。

○

参加しています。

28. 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。

○

連絡帳や送迎時、面談時にて日頃の子どもの様子を伝え合っています。

29. 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか。

○

現在特に行っていませんが、保護者からそういう相談があった場合は対応していきたいです。

環保護者への説明責任等

改善目標/工夫している点など

	はい	どちら ともい えない	いいえ
30. 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		
主に利用契約時に説明しています。			
31. 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○		
保護者、介助者から相談があった時は随時対応しています。			
32. 父母の会の活動を支援や、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。		○	
1回/年にアップル祭と題し、ご本人、ご家族、地域の方が参加可能な行事にて、保護者間の交流の場となる様にと開催しています。			
33. 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		
重要事項説明書に苦情の受付について記載しており、施設内にも苦情受付連絡先案内等の掲示をしています。			
34. 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		
定期的に通信を発行し、発信しています。			
35. 個人情報に十分注意しているか。	○		
十分注意しています。			

36. 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。

○

--	--

特性、状況に応じて、絵カードやジェスチャーなどで意思疎通を図っています。今後も支援の方法を深めていきたいと思っています。

37. 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。

○

--	--

1回/年にアップル祭と題し、地域の方も参加可能な施設行事を開催しております。

環保護者への説明責任等

改善目標/工夫している点など

	はい	どちら ともい えない	いいえ
38. 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	○		
策定しております。			
39. 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		
年2～3回の訓練を行っています。			
40. 虐待を防止するため、職員研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		
外部研修への参加や園内研修を通して周知しています。			
41. どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解をえて放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		
当施設では基本的に身体拘束は行いませんが、やむを得ない場合は保護者に説明、了承を得ております。			
42. 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		○	
1名いますが、保護者からの口頭での説明を受けています。			
43. ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	○		
ヒヤリハット報告書を作成して職員間で共有しています。			

※この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。